

令和5年度 第1回 加古川市地域公共交通会議 議事概要

○開催概要

開催日時	令和5年8月9日（水） 午後2時から午後4時15分まで
開催場所	加古川市役所 南館301会議室
出席者	委員19名中16名、オブザーバー11名、事務局6名、傍聴人3名
議事次第	1 開会 会議の趣旨 委員の紹介 出席状況報告 2 議事 議案第1号 かこバスミニ・平岡北ルートの運行について 議案第2号 かこバスミニ・平荘ルートの休止について 議案第3号 チョイソコかこがわ・平荘地区の運行について 議案第4号 かこバスミニ路線の停留所の新設について 議案第5号 稲美町デマンド型乗合タクシー「あいのりいなみ」の兵庫県立加古川医療センターへの運行について 3 その他 報告事項 コミュニティ交通の運行状況について 4 閉会

○議事概要

■ 議案第1号 かこバスミニ・平岡北ルートの運行について

<説明概要>

平岡北地区においては、特に加古川バイパス以北の地区について高齢化の進展や公共交通がないことから、鉄道駅や買い物施設、医療機関等への移動に困っている高齢者が多くいることを踏まえ、当該区域の公共交通空白地域及び不便地域の解消を図るため、令和6年1月より新たに「かこバスミニ・平岡北ルート」の運行を開始するもの。

<意見・質疑応答>

（委員）バス停での歩行者の待機について、安全対策を講じられていることはあるか。

（事務局）道路を横断することが無いように全ての停留所において、行きと帰りの両方に標柱が置ける場所については両方に置くようにしている。また、片方にしか標柱が置けない場合は、走行ルートを変えて、車両の左側から降りてそこから乗るようにして、道路を横断しない形で全ての停留所の標柱を設置して対策を講じている。

（委員）運行する車両は何人乗りか。

（事務局）10人乗りの車両で、乗客は運転手を除いた9人乗車となる。

（委員）バリアフリー対応はどうか。

（事務局）スライドドアに補助ステップが付いており、3段階でフロアまで上がっていく形となっ

ている。

(委 員) 運行ルートの近くには幼稚園・小学校・大学等があり、学生等が多く行き来しているので、事故が起こらないように対策をしてもらいたい。

(事 務 局) すでに関係する学校等には頭出しとして情報提供している。この会議で承認されれば、改めて安全確保等について学校園と調整を行う。

(委 員) 例えば野口山バス停から東加古川駅に行くには、時間をかけてかなりの距離乗車する必要があると思うが、ルートを2つに分けるなどの意見等はなかったか。

(事 務 局) 野口山から東加古川駅に行きたいという意見は地域の方からあった。当初このルートは左側と右側の2つに分けてのルートも検討していたが、2つに分けてしまうと主要な目的地である駅や買い物施設に行く回数が減ってしまうことや、買い物時間の確保についてうまくダイヤが組めないなどもあり、このルートとなった。

(委 員) ルート決定にあたり事業者の意見は聞いているのか。また、運行を開始して不具合等が生じた場合の改正時期はどのように考えているのか。

(事 務 局) ルートを決定するにあたり、事業者には随時情報提供して意見をもらっている。不具合等が生じた場合の改正時期については、特に決まった時期は設定していないが、運行状況を見ながら適宜見直しを行う。

(委 員) 運行日が平日のみとなっているが、土日等の選択肢はないのか。

(事 務 局) かこバスミニは、交通弱者の方の日常生活での買い物や通院を主目的としているので、平日で設定している。

(委 員) 採算ベースや利用促進についてはどうか。

(事 務 局) 他のルートの状況から推察すれば、一人当たりの補助額で700円前後を見込んでいる。利用促進としては、まずは各地域に運賃表やルート図を配布する。その後、定着するまで少し様子をみて、想定より利用が少なければ何らかの利用促進策を打っていく。

(委 員) 利用者が定着するまでの途中経過も地域公共交通会議で報告してもらいたい。そうすることで、関係者で色々協議ができてルートの継続につながると思う。

(委 員) 兵庫大学近くにバス停があるが、大学生が乗車し、満員になったときはどのように対応するのか。

(委 員) 兵庫大学としては、スクールバスがあるので学生はそのスクールバスを利用すると思われる。学生に対しては、徒歩もしくはスクールバスを利用するよう指導する。

(事 務 局) 先ほど話があったように、兵庫大学生はスクールバスを利用すると思われる。もし、学生が使われることで他の地域の方の積み残しが発生すれば、利用のあり方や便のあり方等を再検討する。また、かこバスミニ平岡東ルートの昨年度の実績から推計して、1便当たり3.7人ほどの利用を見込んでいるため、乗客の積み残しはぎりぎり発生しないと考えている。

<議決>議案第1号

原案承認 ※委員16名中、16名（全員）が同意

※議案第2号・第3号は関連しているため一括審議。

■ 議案第2号 かこバスミニ・平荘ルートの休止について

<説明概要>

かこバスミニ・平荘ルートについては、集落が点在していることにより、居住地によってはバス停までの距離があることや、目的地となる病院、買い物施設等が少ないことが、利用者が少ない主な要因であり、令和4年度においては1便当たり（片道）の平均乗車人数が0.7人となっており、利用者数の低迷が続いている。

このことから、かこバスミニ・平荘ルートを休止し、平荘地区の住民の利便性の確保を目的に、チョイソコかこがわを平荘町及び一部周辺地域で運行することにより、地域内のきめ細やかな運行や、公共交通網の維持及び地域住民の移動手段の確保を図るもの。

■ 議案第3号 チョイソコかこがわ・平荘地区の運行について

<説明概要>

集落が点在している平荘地区の移動手段を確保するため、乗車地から目的地までを最適なルートで送迎を行うタクシーに準じた利便性と、乗合というバスに準じた特徴を兼ね備えたデマンド型交通「チョイソコかこがわ」の運行を開始しようとするもの。

<意見・質疑応答>

（委員）定時定路線から区域運行に切り替えるに当たって、住民からどのような意見があったか。

（事務局）各集落に説明会を行ったところ、チョイソコかこがわの方が利用しやすいといった意見があった。

（委員）運行日を月・水・金に限定しているが、この理由は。

（事務局）先行している八幡地区の状況をみると、運行当初は中々予約が入らず、徐々に定着して利用者が増えてくるということもあり、当初から週5日として、もし予約があまり入っていない状況でも運転手やコールセンター等の人件費がかさんでしまうため、一旦週3日でスタートする。

（委員）運行を開始して利用者が増えてくれば、運行日数を増やすことも考えるのか。

（事務局）そのとおり。

（委員）チョイソコかこがわの具体的な運行方法は。

（事務局）予約は先着順となり、はじめに予約された方の要望に合わせて、そのルート上で乗合の要件を満たす予約内容の方を追加していく運行方法である。ルートはAIで最適ルートを検索する。

（委員）スマートフォンでの予約時間はいつまでか。また、遅延する場合に案内メールが配信されたりするのか。車両はバリアフリー対応か。

（事務局）スマートフォンでの予約も電話と同じ30分前までとなる。画面には30分より先の時間しか表示されない。遅延の場合の案内メールは無いが、そもそも平荘地区は大きく遅延するような道路状況ではないと考えている。予約を取っていく中である程度の時間の余裕は持たせている。何かあればコールセンターから利用者に連絡を入れる。

（オブザーバー）予約については、利用したい日の30日前から30分前までとなる。現在の予約の8割9割は電話なので、ネットで予約できる人が有利にならないようにネットも電話も30分前までの予約としている。

<議決>議案第 2 号・第 3 号

原案承認 ※委員 16 名中、16 名（全員）が同意

■ 議案第 4 号 かこバスミニ路線の停留所の新設について

<説明概要>

山中町内会より、利便性向上のため、志方西ルート「大池の下」停留所と「山中」停留所の間に新たな停留所の設置依頼があり、停留所を新設するもの。

投松町内会より、利便性向上のため、志方中ルート「横山台集会所」停留所から路線を延伸し、投松公会堂の駐車場に新たな停留所の設置依頼があり、停留所を新設するもの。

<意見・質疑応答>

なし

<議決>議案第 4 号

原案承認 ※委員 16 名中、16 名（全員）が同意

■ 議案第 5 号 稲美町デマンド型乗合タクシー「あいのりいなみ」の兵庫県立加古川医療センターへの運行について

<説明概要>

稲美町地域公共交通活性化協議会では、かねてより町外への運行を目指し協議してきた。この度、神姫バスの「加古川駅～加古川医療センター経由～稲美町役場前」線が令和 5 年 9 月末で休止することを受け、稲美町民の加古川医療センターへの移動手段が失われることから、令和 5 年 10 月より稲美町民の利便性の向上を図るため、稲美町デマンド型乗合タクシー「あいのりいなみ」の拡充を行うもの。

<意見・質疑応答>

なし

<議決>議案第 4 号

原案承認 ※委員 16 名中、16 名（全員）が同意

■ 報告事項 コミュニティ交通の運行状況について

<説明概要>

市コミュニティ交通のかこバス、かこバスミニ、チョイソコかこがわ、上荘くるりん号における直近の利用者数、運行経費等について報告を行った。

<意見・質疑応答>

（委員）ネーミングライツ等は実施しているのか。

(事 務 局) 運賃収入以外の収入の確保ということで、かこバスではネーミングライツ制度、かこバスミニであれば車両側面にマグネットシートを貼り付けての車体広告。チョイソコかこがわでは、エリアサポーターとして理念に賛同していただける方からの協賛金がある。

(委 員) 地域公共交通プランの一人当たり補助額の基準額は、ルートごとに設定しているのか各ルートまとめた設定としているのか。

(事 務 局) 必ずルートごとの補助額で判断しているわけではなく、ルートごとの補助額も見ているし、ルート全体としての補助額という視点も判断の中に入れている。

以 上